

2020年4月30日

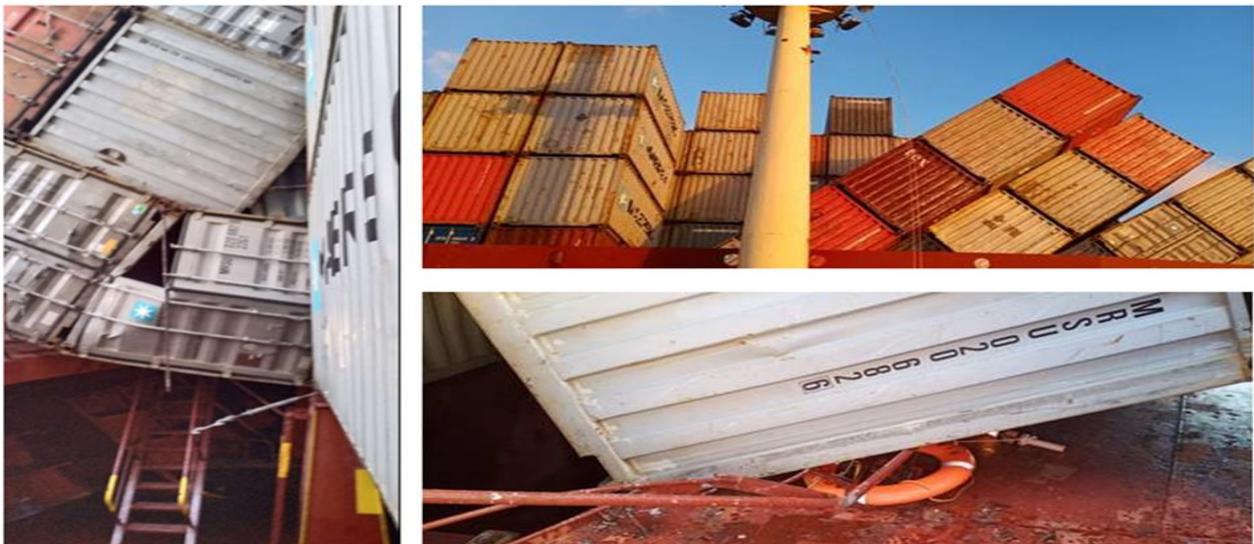
荷主各位

マースク AS
プロダクトマネジメント

Weight Discrepancy Fee (WDF)導入のご案内

拝啓 貴社益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社では従来より、安全な輸送のために正確な貨物重量の申告をお客様にお願いしておりますが、本年1月に本船 Aotea Maersk において貨物重量の不正確な申告によって積載コンテナの崩落事故が発生する等、規則遵守の徹底には至っておりません。



斯かる状況に鑑み、この度弊社におきましては本年6月1日（積み地における本船出港日基準）より、以下のとおり貨物重量の申告情報を確認させていただくこととなりました。

1. VGM（Verified Gross Mass）の申告に基づいて計算された貨物重量が、ドックレシートに記載の貨物重量と比較して、コンテナあたり 5,000 キログラム以上の差がある場合
2. VGM の申告に基づいて計算された貨物重量が、コンテナの CSC プレート（安全承認板）に記載される最大積載重量を超える場合（SOC を除く）
3. VGM の申告に基づくコンテナと貨物の総重量が、コンテナの自重を下回る場合

上記いずれかに該当する場合、BL あたり 100 US ドルの Weight Discrepancy Fee (WDF) をプリペイドのお支払い人様に適用させていただきます。

お客様には今後とも正確な貨物重量の申告にご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。本件に関してご不明な点等につきましては、弊社営業部・カスタマーサービス部までお問合せください。

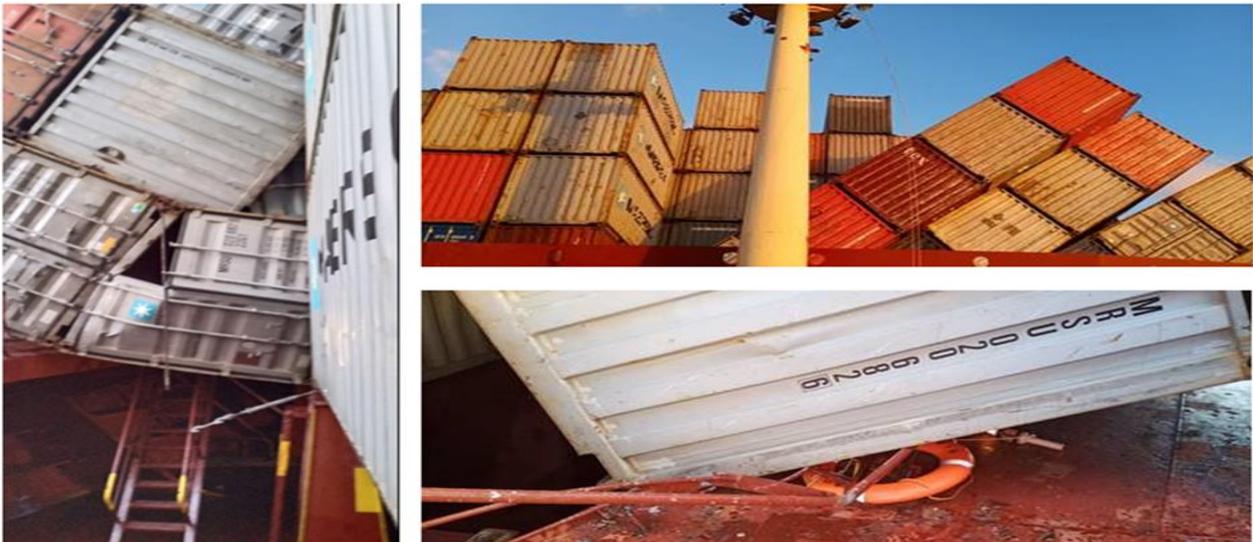
敬具

30 April 2020

Weight discrepancy fee

Dear Valued Customer,

We want your experience with us to be straight forward, we have taken an initiative towards Safety due to variance between weight provided. The most recent incident in Jan-2020 occurred on Aotea Maersk where a container stack collapsed due to a weight discrepancy.



Effective **01-June-2020**, we will verify & compare the declared weight.

The 3 Check we will perform are:

1. Discrepancy between VGM and weight in shipping instruction is +/- 5000 kgs.
2. Declared VGM exceeds allowable payload as per CSC Plate (excluding SOC)
3. Declared VGM is less than Tare Weight of the container.

Any failures to these checks will result in a Weight discrepancy fee of USD 100 per bill of lading.

We encourage you to declare the correct weight via your preferred channels.

Sincerely,

Maersk